

# 世代を超えて伝えて伝えよう 平和への願い

わたしたち日本国民は、8月15日を「終戦記念日」と定め、戦争の悲劇を忘れることなく、これを二度と繰り返すまいと固く誓いました。市では、核兵器の廃絶や恒久平和を願い「非核平和都市宣言」「世界連邦平和都市宣言」の二つの平和都市宣言を行っています。

## 成田市は 平和都市宣言のまち

わが国は世界で唯一の核被爆国です。昭和20年8月に広島、長崎へ投下された原子爆弾は、一瞬にして数十万の人命を奪い去りました。

生き残った多くの被爆者も放射能の後遺症によって死に至るなど、非人道的な核兵器による苦しみは終戦から半世紀以上が経った今もなお続いています。

市では、国是である非核三原則（日本は核兵器を持たず、作らず、持ち込ませず）が完全実施されることを願い、核兵器の廃絶、恒久平和確立のため、太平洋戦争終結から50年目という節目の年に当たる平成7年2月21日に「非核平和都市」を宣言しました。

また、本市は、自ら永遠の平和都市となることを誓い、昭和33年

10月31日に「世界連邦平和都市」の宣言もしています。

## 平和への祈りを広島・長崎へ 折り鶴平和プロジェクト

平和のシンボル・折り鶴を広島・長崎に―市では、市民が手作りした折り鶴を広島・長崎に届ける「折り鶴平和プロジェクト」を実施しています。

これは、平成21年3月の「平和市長会議」への加盟をきっかけに、新たな平和啓発活動として取り組んでいるものです。

また、平成24年5月には市内の平和啓発に関する団体などから代表者が集まり、市民が参加しやすく、計画的に「平和の大切さ」「戦争の悲惨さ」を次の世代に伝えることを目的に、「平和啓発推進協議会」が組織されました。

市民の皆さんから市に寄せられた折り鶴は、18万羽を超える数に

達しました。

これらの折り鶴は、大勢のボランティアの人たちの手によって千羽鶴に束ねられ、広島・長崎で行われる平和記念式典に合わせて届けられます。

千羽鶴の出発式は8月2日(木)午前11時から市役所1階ロビーで行われます。

※くわしくは広報課国際交流室(☎20・1503)へ。



昨年の出発式を前に展示された千羽鶴

## 市役所1階ロビーとボンベルタ成田店で 広島・長崎 被爆写真展

市では次の通り、「広島・長崎 被爆写真展」を開催しています。この展示会では、平和の尊さと核兵器の廃絶をテーマに、原子爆弾投下直後の広島・長崎の惨状を記録した写真のパネル約40点が展示されます。

会場と期間＝市役所1階ロビー・8月6日(月)まで、ボンベルタ成田店1階バス停側入口・8月8日(水)～15日(水)

時間＝午前8時30分～午後5時(ボンベルタ成田店は午前10時～午後7時)  
※パネルの貸し出しも行っています。くわしくは広報課国際交流室(☎20-1503)へ。

## 夏休みに 星空映画会

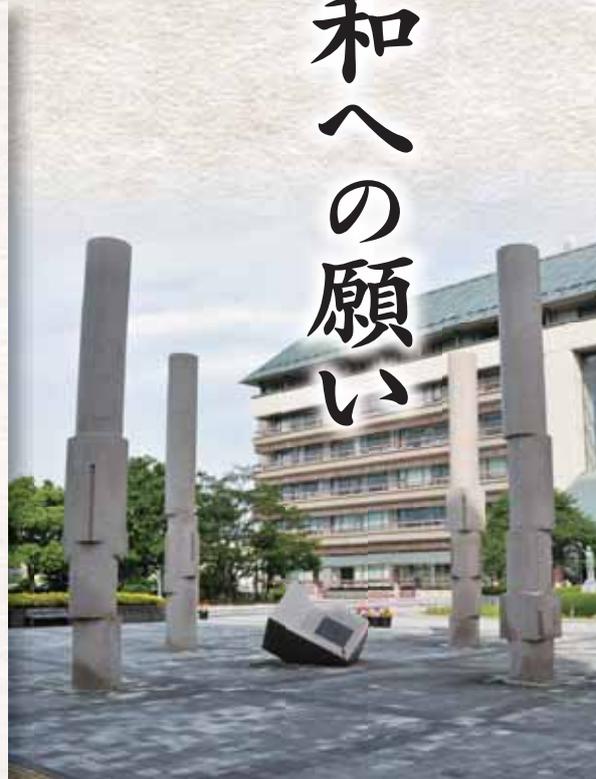
日時＝8月18日(土) 午後6時20分～8時40分(模擬店は午後5時から)

会場＝赤坂公園芝生広場(雨天時は西中学校体育館)

内容＝「カンフーパンダ2」「ヒロシマに一番電車が走った」(平和教育映画)

参加費＝無料

※くわしくは市青少年相談員連絡協議会ニュータウン地区・永井さん(☎090-4836-7596)へ。



市庁舎前の「平和の塔」